独立行政法人日本スポーツ振興センター

令和 6 年度第 2 回契約監視委員会審議概要

１　開 催 日

令和 6 年 7 月 18 日（木）15 時 00 分～17 時 00 分

２　開催場所

外苑事務所大会議室 1（Web 会議システム併用）

３　出席委員（敬称略）

委員長　相葉　和良（弁護士）

委　員　宮本　和之（公認会計士）

委　員　児玉　進矢（監事）

委　員　大橋　玲子（監事）

４　議　　題

（１）令和 5 年度契約案件（令和 5 年 10 月～令和 6 年 3 月）の事後点検について

（２）2 か年度連続一者応札・応募となっている契約案件の事後点検について

（３）その他

５　審議概要

（１）令和 5 年度契約案件（令和 5 年 10 月～令和 6 年 3 月）の事後点検について

審議対象期間における契約案件 163 件のうち、以下の 8 件（新規一者応札案件 3 件、競争性のない随意契約 5 件）を抽出し、競争性の確保に関する点検を行った。

No.	件名
1.	例規システムの提供、運用保守等業務委託
2.	体外衝撃波治療器の調達
3.	ハイパフォーマンススポーツセンターで使用する電気の調達
4.	国立競技場 芝生部分張替業務（12 月契約分）
5.	国立競技場 芝生部分張替業務（1 月契約分）
6.	新スポーツくじ端末構築総合テストに係る現行センターシステムでの関連作業実施
7.	新スポーツくじ端末構築総合テストに係る現行端末システムでの関連作業実施
8.	スポーツくじ販売店チケット用ロール紙の調達

審議の結果、資料の追加提示による確認も含めて全て問題なしと了承された。

なお、委員の質問及びそれに対する回答並びに委員の意見のうち、主なものは次のとおりである。

◆契約件名：例規システムの提供、運用保守等業務委託

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	91.59%	競争入札において応札者が一者のみ

（質問）従前の業者が応札しなかった理由は何か。従前と今回で仕様書が変わったかという点についても併せて伺いたい。

（回答）従前の業者も応札予定ではあったが、商品開発の過渡期であり、サービスの担保ができないという個別の事情があったため、応札できなかったと聞いている。なお、従前と今回において仕様書が変わったわけではない。

（質問）JSC の勤務時間を考えると、24 時間 365 日、本例規システムを利用することはないと思うが、「原則、24 時間 365 日運用できること」を要件としているのはなぜか。24 時間 365 日の運用ということがオーバースペックとなり、コストが上がり、結果として一社応札となったのではないか。

（回答）問合せ対応ではなく、改修作業等について夜間を含め 24 時間 365 日対応することが想定されるためである。本案件を次回入札する際には確認し、検討していきたい。

（意見）そこまで緊急を要する改修については想定されず、24 時間 365 日の運用がオーバースペックであり、コスト増や、一者応札の要因となっているとも考えられるので、次回の調達時には要件を検討いただきたい。

（回答）あらためて必要な要件を精査した上で、次回の仕様に反映したい。

（意見）特に難易度の高い作業ではないと思うが、仕様書に次の業者への業務引継ぎに関する記載がないので、記載することを検討いただきたい。

（回答）承知した。調達管財課に確認の上、検討していきたい。

（質問）これまでの業者が作った例規システムのデータベースを引き継いで使っているのか。それとも新しく作っているのか。

（回答）前の業者が作っていたデータベースからデータを移行し、作成したものである。

◆契約件名：体外衝撃波治療器の調達

契約種別	落札率	留意する点検事項
備品	96.47%	競争入札において応札者が一者のみ

（質問）入札にあたり、本機器の取扱業者がどれくらいあるか把握していたか。

（回答）事前に見積書は二者から取得しているが、本機器の取扱業者数は把握していない。

（意見）一者応札が続くのであれば、下位等級に取扱業者があるかどうかを確認した上で、参加資格を下位等級に広げることも検討いただきたい。

（回答）承知した。取扱業者がどの程度あるか確認の上、等級拡大を検討していきたい。

（質問）参加資格拡大について規定等はあるか。

（回答）規定上は上下 2 等級まで広げることが可能となっている。

（質問）機器はどのように選定されているのか。

（回答）用途によって機器が限定される場合は、機器選定の理由を明確にし、担当部署で承認を得た上で、調達管財課に契約依頼がある。

◆契約件名：ハイパフォーマンススポーツセンターで使用する電気の調達

契約種別	落札率	留意する点検事項
消耗品	81.53%	競争入札において応札者が一者のみ

（質問）一者応札ではあるが、従前の状況より望ましい方向に一歩前進したとの理解でよいか。
（回答）そのとおりである。

◆契約件名：国立競技場 芝生部分張替業務（12 月契約分）

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	100.00%	少額随契を除く随意契約のうち競争性のないもの

◆契約件名：国立競技場 芝生部分張替業務（1 月契約分）

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	100.00%	少額随契を除く随意契約のうち競争性のないもの

※上記 2 件は相互に関連する案件のため、まとめて審議

（質問）芝生部分張替業務は毎年実施しているのか。それとも今回は全面張替がうまくいかなかったため実施したのか。
（回答）全面張替は 6 月に実施した。本来は全面張替 1 回で十分のはずだが、10～11 月に高温が続き、芝の生育がうまくいかなかったため今回実施した。
（質問）芝生の管理を年間契約していて、このような部分張替が生じる場合に、張替業務は管理業務とまとめた方がよいのか、それとも分けた方がよいのか。
（回答）これまでの気候条件、スタジアムの生育環境から年 1 回の芝生張替業務はマストだと考えているので、管理業務に含めておくべきと考えている。
（質問）短い期間で 2 回張替を実施しているが、1 回で実施することはできなかったのか。
（回答）最小限の張替でシーズンを越えることを予定していたが、競技利用による荒れが酷くなってしまったので、2 回目の張替を実施したものである。

◆契約件名：新スポーツくじ端末構築総合テストに係る現行センターシステムでの関連作業実施

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	99.36%	少額随契を除く随意契約のうち競争性のないもの

◆契約件名：新スポーツくじ端末構築総合テストに係る現行端末システムでの関連作業実施

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	100.00%	少額随契を除く随意契約のうち競争性のないもの

※上記 2 件は相互に関連する案件のため、まとめて審議

（質問）新システム導入の際には実施することが予定されていた業務として理解してよいか。この場合、作業量を見積もれないのか。
（回答）新しいシステムを導入するにあたり予定されていた業務ではあるが、業者がどのようなソフトウェア、端末を使用するかによって作業内容が異なるため事前に作業量を想定することは難しい。
（質問）2 つの作業で積算上の単価などが同一であるかは確認しているか。
（回答）確認している。

◆契約件名：スポーツくじ販売店チケット用ロール紙の調達

契約種別	落札率	留意する点検事項
製造	100.00%	少額随契を除く随意契約のうち競争性のないもの

（質問）本契約について、紙のセキュリティという技術的要因により特命随意契約である旨理解したが、単価を下げる意味でも複数年契約にはできないのか。

（回答）以前は複数年契約を実施していたが、経済情勢の変化により紙価格が急騰し、複数年契約とすると５年後を見据えた高い価格設定となることから、紙価格の見通しがつくまでは価格を抑えるために単年度契約としたものである。

（質問）前回と今回で単価は違うのか。

（回答）同じである。

（２）2か年度連続一者応札・応募となっている契約案件の事後点検について

令和 5 年度において一般競争入札を実施した結果、2 か年度連続一者応札となった 17 件について、内容の点検を行った。

No.	件名
1.	スポーツ振興事業助成金の実態調査の委託
2.	映像ネットワークの SOC 及び CSIRT セキュリティ対応
3.	国立競技場ネットワークシステム運用・保守等業務
4.	ハイパフォーマンススポーツセンター　一般廃棄物処理業務の委託
5.	ハイパフォーマンススポーツセンター　産業廃棄物・リサイクル処理業務一式の委託
6.	令和 6 年度 施設賠償責任保険
7.	ハイパフォーマンススポーツセンター　法定停電ネットワーク保守
8.	令和 6 年度　医療機器等の保守点検
9.	令和 6 年度トレーニング映像収録システム等の保守業務委託
10.	会話型数値解析プログラム MATLAB のソフトウェア保守
11.	スポーツ科学センター大型画像診断機器等の保守点検
12.	MRI 筋形態解析システムの保守
13.	オリジナルＱＵＯカードの製作等業務
14.	スポーツビデオデータベースのトランスコーダ保守パックの更新
15.	令和 6 年度　ハイパフォーマンススポーツセンター　水処理薬剤の購入
16.	令和 6 年度　衛生材料（医科）の購入
17.	特定業務において年度末に必要となる資金の調達

審議の結果、全て問題なしと了承された。

なお、委員の質問及びそれに対する回答並びに委員の意見のうち、主なものは次のとおりである。

◆No.1　スポーツ振興事業助成金の実態調査の委託

（意見）参加資格を下げても、有資格者の質が下がるわけではなく、同じ業務をこなすことができる業者はあるかと思われるので、参加資格の拡大を検討いただきたい。

（回答）担当部署に確認の上、検討する。

◆No.3　国立競技場ネットワークシステム運用・保守等業務

（質問）金額が上がっているが、仕様が変わったのか。

（回答）仕様は変えておらず、人件費の高騰による影響が大きいと捉えている。

◆No.6　令和6年度 施設賠償責任保険

（意見）どこの保険会社でも扱うことができる保険だと考えられるので、代理店に複数者から見積りを取得するよう働きかけてはどうか。

（回答）現在も代理店経由で見積書を取得しているが、あらためて担当部署に確認の上、検討する。

◆No.10　会話型数値解析プログラムMATLABのソフトウェア保守

（質問）令和元年は二者応札だったようだが、業者は代わったのか。

（回答）業者は変わったが、それ以降は、金額規模が小さくメリットも少ないことから、以前の業者は応札に参加しなくなっている。

◆No.13　オリジナルＱＵＯカードの製作等業務

（意見）仕様書からはデザイン性が高い業者でなければ業務を行えないようにも読み取れるため、仕様書の書きぶりを変えてはどうか。

（回答）担当部署に確認の上、検討する。

◆No.17　特定業務において年度末に必要となる資金の調達

（質問）参加資格を下位に拡大すると参加できる金融機関はあるのか。

（回答）金融機関でA等級でないところはないのではないかと考えている。

（３）その他

委員からの意見等は特になし。